

第2回「OSAKAシティウオーク2024-2025」に協賛

～ 当金庫役職員や家族も含む 約500名が参加 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、大阪市が主催する「OSAKAシティウオーク」に、社会貢献活動の一環として、平成21年から協賛しています。

本イベントは全3回のウオーキング大会で、令和6年10月から令和7年3月にかけて、大阪の自然や文化にまつわる魅力あるコースが設定されています。12月1日（日）の第2回大会は「古代、大阪湾の海中であったまち 川に囲まれた『水の都』のまち歩き」をテーマに開催されました。

当日は、当金庫役職員と家族161名を含む約500名が参加され、十三公園をスタート・ゴールとして、神崎川沿いや香具波志神社、姫島神社、旧野里街道など淀川区・西淀川区の名所を巡りました。

当金庫は今後とも、協賛および参加を通じて市民や役職員の健康増進に貢献するとともに、地域金融機関としてSDGs（持続可能な開発目標）における「住み続けられるまちづくり」の達成に取り組み、大阪の元気を応援してまいります。

記

1. 「OSAKAシティウオーク2024-2025」第2回大会 開催概要

- (1) 開催日 令和6年12月1日（日）
- (2) 開催地 スタート&ゴール 十三公園
- (3) テーマ 古代、大阪湾の海中であったまち 川に囲まれた「水の都」のまち歩き
- (4) 参加者数 約500名

2. 主催 大阪市



十三公園をスタートする参加者

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

